

2018年度教育研究活動報告用紙(様式9(2018))

氏名	阿南 寿美子	職名	准教授	学位	修士(教育学)
----	--------	----	-----	----	---------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
幼児心理 幼児教育 保育者養成	社会的能力の発達 規範意識 いざこざ 保育観 異年齢保育 子どもの学び

研 究 課 題
幼児期の対人交渉場面において、年齢別保育または異年齢保育の幼児が規範意識や対人関係構築などの社会的能力をどのように獲得していくのかについて考察する。 子どもの遊びの中における学び(育ち)の捉え方について考察する。 保育者養成校の学生が、2年間の学生生活を通してどのように保育者として保育観や援助観が育まれて行くのかを考察する。

担 当 授 業 科 目
学校法人西南女学院 西南女学院大学短期大学部 保育科 ・保育の心理学Ⅰ(前期)(1年生) ・保育の心理学Ⅱ(後期)(1年生) ・こどもの発達理解とあそび(複数担当教員)(前期)(2年生) ・教育実習指導(複数担当教員)(2年間通年)(1年生、2年生) ・教育実習Ⅰ(複数担当教員)(通年・学外)(1年生) ・教育実習Ⅱ(複数担当教員)(前期・学外)(2年生) ・教育実習Ⅲ(複数担当教員)(後期・学外)(2年生) ・保育・教職実践演習(幼稚園)(複数担当教員)(後期)(2年生) ・こども学基礎演習(通年)(1年生) ・こども学特別演習(通年)(2年生) 学校法人弘徳学園 姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程 ・保育内容(人間関係Ⅰ)(後期)(2年生)スクーリング ・保育内容(人間関係Ⅱ)(後期)(2年生)スクーリング ・こどもと人間関係Ⅱ(後期)(4年生)スクーリング ・教育心理学(後期)(2年生)レポート試験 ・発達心理学(後期)(3年生)レポート試験 ・発達検査法(後期)(4年生)レポート試験

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
授業科目名【保育の心理学Ⅰ】 「保育の心理学Ⅰ」では子どもの発達の理解を目的として講義を中心に授業を展開した。その際、スライド等を使用し視覚的に講座内容を理解できるように配慮するとともに、学生のこれまでの保育体験や自身を振り返ることによって、具体的に場面を想起することができるように配慮した。
授業科目名【保育の心理学Ⅱ】 「保育の心理学Ⅱ」では、より実践的な子ども理解と保育者の配慮について講義及び、学生同士のグループワークを中心に授業を展開した。講義の際はスライド等を使用し視覚的に講座内容を理解できるようにした。また、実習日誌を活用しながら事例を取り上げ、各々や保育者の働きかけを学生同士のディスカッションを通

して検討することにより、個々の子ども達の思いや多様な援助方法があることを理解できるように配慮した。
授業科目名【こどもの発達理解とあそび】 共同担当教員の演習で乳幼児の「遊び」を実際に体験し、感じたことを講座ごとに記録・振り返りを行った上で、指導案の作成指導を行った。「遊び」に参加する際、保育者としての視点を持ちながら取組み、子どもの思いへの理解を深めた計画を立てることができるよう配慮した。また、他者の指導案を添削することで、自身への気づきが持てるように授業を展開した。
授業科目名【こども学基礎演習】 今年度より「遊び体験」として近隣の保育園または幼稚園で実際に子どもと触れ合う時間を設けた。体験後は振り返りを行い、困ったこと、わからなかったことなどゼミごとに意見を出し合い、グループワークを行った。その後、全体の前で発表した事例についての解説を複数の教員が行うことにより、学生の直接体験による学びを深められるよう授業を展開した。
授業科目名【こども学特別演習】 毎年行っているボランティアを中心とした活動を学生の自主性を重視しながら展開できるよう指導した。2018年度の主な活動は、学校見学会（模擬授業）、光沢寺まつり（保育ブースでの実技及び全体会での人形劇）、近隣保育園での遊びの実践、その他保育園での子どもとの触れ合いなどである。その他レクリエーションの企画も行った。行事の提供は教員が行ったが、内容決めから台本作成にいたるまで、ゼミ長、副ゼミ長、各行事担当を中心に準備を進め、実践を行っている。
授業科目名【保育・教職実践演習（幼稚園）】 様々な角度から保育をとらえる視点が育まれるように、現場保育者の実践事例検討を行った。また、模擬保育では、これまで授業や実習を通して学んだことを活かしながら、2人1組で指導計画を作成し、準備・実践までを行った。子ども役は保育者が要求する年齢の子どもを演じるために、子どもの姿を表現することが必要になる。観察者は客観的に保育全体を観ることが必要になる。これらを通して、学生自に保育者としての意識が高まるように配慮した。
授業科目名【教育実習指導】 事後の指導において個人指導として個別面談、全体指導として報告会を行った。それにより他者の学びを自己と比較することによって個人の学びをより深め、課題を見出し次回につなげることができるようにした。また、事前指導においては教材発表の時間を設け、子どもたちへの提示の仕方等も含めての指導を行った。実習前の設定保育に関する指導講座を増やし、実習時に保育者の援助への捉え方が主体的になるように配慮した。 報告会は1、2年生合同で行い、2年生よるポスター発表を中心に学生同士の学び合いがなされるよう取り組みを行った。

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
日本保育学会	会員	2012年～
日本保育者養成教育学会	会員	2018年～
日本乳幼児教育学会	会員	2018年～

2 0 1 8 年 度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要

2018年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
(学術論文) 保育者養成における新幼稚園教育要領 領域「言葉」に関する一考察	共著	2019年3月	福岡女学院大学	2017年度に告示された幼稚園教育要領における領域「言葉」におけるねらい及び内容を基に、子どもの発達の状況や興味・関心に応じた遊びについて検討し、保育者の援助の在り方について論じた。
(翻訳)				
(学会発表) 保育者養成における保育者としての資質の変容に関する縦断的研究 (3) 実習前後の子ども理解の変容	共著	2018年5月	日本保育学会第71回大会（ポスター発表） （於 宮城学院女子大学）	2016年度入学生の3期（1年次6月、9月、2年次5月）に渡る質問紙調査において、「子ども理解」に関する分析を行った。その結果、調査①と調査②、調査①と調査③において有意な差が認められた。学生の子ども理解は、調査①の時点である程度高い得点となっており、調査②においては最高点に近づいていることが分かった。
保育者養成における保育者としての資質の変容に関する縦断的研究 (4) 実習前後における援助間の変容	共著	2018年5月	日本保育学会第71回大会（ポスター発表） （於 宮城学院女子大学）	2016年度入学生の3期（1年次6月、9月、2年次5月）に渡る質問紙調査において、「援助観」に関する分析を行った。その結果、返済規範意識について調査①と調査③の調査間の比較で、先行研究と同様に返済規範意識が減少するという優位な変化が認められた。

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
なし			

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

保育者養成における保育者としての資質の変容に関する縦断的研究 (2018年度より交付予定)	西南女学院	○阿南寿美子 ・末寄雅美 ・命婦恭子 ・篠木賢一 ・笠修彰 ・上村眞生 (上原真幸)	38,6000 円
--	-------	--	-----------

社 会 に お け る 活 動 等		
団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 間 等
九州保育団体合同研究集会	北九州部会副委員長 分科会運営委員	2012年4月～現在に至る 2016年～現在に至る 2018年7月28日
光沢寺保育園地域支援事業「光沢寺まつり」ボランティア		
北九州市児童福祉事業第三者評価事業	専門委員	2016年4月～現在に至る
九州市指定管理者制度	選考委員	2018年10月12日
NPO 法人あゆみの森共同保育園	第三者委員	2018年1月～

学 内 に お け る 活 動 等 (役職、委員、学生支援など)
教職課程委員会 副委員長 (2013年4月～現在に至る) 入学試験会議委員 (2014年4月～現在に至る) 西南女学院大学短期大学部附属シオン山幼稚園運営委員 (2016年4月～現在に至る) 西南女学院評議員 (2016年4月～2019年3月) 教員免許状更新講習コーディネーター (2014年4月～現在に至る) ・講座担当補佐 (2018年8月21日、2019年1月12日) 短期大学部第三者評価ALO (2016年～現在に至る) キリスト教保育連盟九州部会北九州地区代表 (2014年4月～2018年3月) 認定絵本士資格講座責任者 (2018年～) 2018年度ガイダンス等 (5回) 、高校訪問、センター試験監督 他